

令和5年度 進路だより

わくわくワーク 第4号

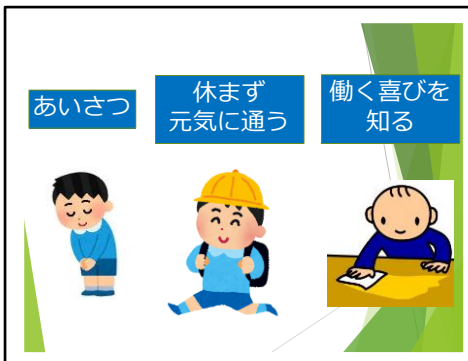
令和5年12月22日
富山県立しらとり支援学校
進路支援部

冬至も過ぎ、今年も残りわずかとなってきました。今回は、11月に行われた本校の進路支援に関する活動についてお知らせします。

「小学部進路説明会」(11月28日開催)

小学部5・6学年の保護者を対象に行いました。

小学部担当者から、「本校及び小学部の進路支援」や「中学部の学習」について説明しました。卒業後の姿を見据えて、その土台となる力を小学部段階から積み上げていくことの大切さや6年生の4月に「進路希望調査」を行うことなど、進路について保護者が関わる行事についてお伝えしました。



進路支援部からは、「高等部卒業後の進路先」「本校の進路状況」「将来に向けて身に付けたい力」について説明しました。進路先についての情報や将来に向けて大切にしたいことなどをお伝えし、本校高等部の生徒が校外就業体験先の各事業所で、実際に作業をしている映像を見ていただきました。参加された保護者からは、「アセスメントについて知りたい。」「事業所での作業内容を動画で具体的に知ることができてよかった。家でもやってみよう。」などの質問や感想が聞かれました。

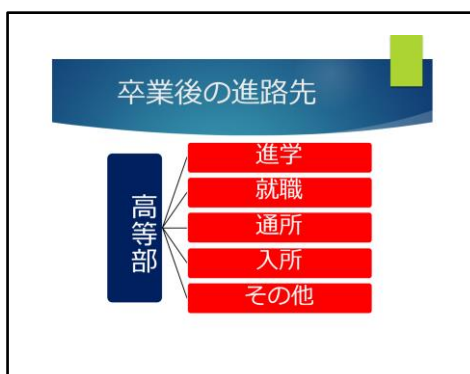
「中学部進路説明会」(11月29日開催)

中学部1・2学年の保護者を対象に行いました。

中学部担当者から、「本校の進路支援についての取り組み」、「県立特別支援学校高等部の入学者選抜日程」、「保護者向けの進路に関する行事予定」について説明しました。

◆進路に関する行事(保護者)

	令和5年度の本校の行事	他校の学校見学会など
1・2学年	●中学部1,2学年進路説明会(本日)	●各特別支援学校高等部 学校見学会
3学年	●本校高等部体験入学(8月) ●本校高等部 高等部入学者選抜のための教育相談(11~12月) ●中3保護者懇談会(12月中旬) ●高等部入学者選抜に関する保護者説明会(1,2月)	●各特別支援学校高等部 学校見学会 ●上記の学校の体験入学 ●入学検査にかかわる進学相談
全校対象	●洗心会「企業・施設見学会」	



進路支援部からは、「高等部卒業後の進路について」、「高等部での学習」、「将来に向けて大切にしたいこと」の3点について説明しました。「卒業後の進路について」では、障害福祉サービス事業所ごとの特色をお伝えするとともに、高等部の校外就業体験の様子を映像をまじえて紹介しました。

参加された保護者からは、「高等部進学の流れを理解することができた。」や「事業所で働くことのイメージをもつことができた。」などの感想が聞かれました。

第2回高等部就業体験（11月6日～17日）

将来の進路を考える上で就業体験は非常に大切な学習活動です。一人一人の自立と社会参加に向け、ステップアップできた体験となりました。体験の様子を紹介します。

1年生 校内就業体験

＜内容＞各作業班

＜作業の様子＞

第1回に引き続き、通常活動している作業班で2週間作業を行いました。続けて作業することで、目標が達成できたり、新しい作業ができるようになったりしました。来年度の校外就業体験への目標や課題も発見することができました。



わいあっと（生活介護事業所）

＜内容＞おやつづくり、散らしごみ箱づくりなど

＜体験の様子＞

他の利用者と一緒におやつを作って食べたり、職員の人と一緒に散らしごみ箱を作ったりして楽しく過ごしました。簡単なゲームやカラオケをして、余暇活動を充実させる体験もしました。



きらら（就労継続支援B型事業所）

＜内容＞部品数え、パンのシール貼りなど

＜体験の様子＞

部品をトレーに並べて数えたり、パンの袋にシールを貼ったりしました。初めての仕事は、他の利用者の方に教えてもらいながらやり方を覚え、少しずつ確実にできるようになってきました。5日間集中して作業に取り組みました。



つつじ苑（就労継続支援B型事業所）

＜内容＞タオル伸ばし

＜体験の様子＞

洗濯済みのタオルを伸ばして重ねていく作業を行いました。1枚ずつタオルを重ね、手アイロンをかけて平らにしました。慣れてくると、見通しをもって作業に集中して取り組めるようになりました。



日本社会福祉デザインセンター（就労継続支援A型事業所）

＜内容＞画像編集

＜体験の様子＞

動画編集の方法を教えていただいた後、CM動画を作成しました。どんなテーマにするか、どんな素材を使用するか周りの人と相談しながら作成しました。



就業体験を終えて

事業所の方にいただいたアドバイスを紹介します。

- 自分から挨拶できるとよい。
 - 作業中に必要なルール（マスクをするなど）が守れるようになるるとよい。
- いただいたアドバイスを学校と家庭で連携して今後の支援に生かしていきたいと思います。

